

令和7年度 国のモデル事業（国民皆歯科健診関連） 「国保データベース等を活用した歯科健診の勧奨」について

糖尿病患者に対する医科歯科連携性の有効性は、医科では「糖尿病診療ガイドライン 2019」において「歯周病は、慢性炎症として血糖コントロールに悪影響を及ぼすことが疫学的に示されている」とされ、歯科では「糖尿病患者に対する歯周病ガイドライン改訂第3版 2023」において「糖尿病を有する歯周病患者に対して、歯周基本治療はHbA1cの改善に有効であり、歯周病基本治療の実施を強く推奨する」とされている。

厚生労働省による歯科口腔保健の推進に向けた取組等において、生涯を通じた歯科健診（いわゆる国民皆歯科健診）環境整備事業として、歯科医療機関への受診につなげることができる方法の研究・開発を支援している。神戸市では、この度、国のモデル事業（NTTデータ経営研究所が受託）として、国保データベース等を活用した歯科健診の勧奨の取り組みを行っている。

記

1. 目的

歯周病検診対象者かつ国保データベースから抽出したターゲットに対して、より効果的な受診勧奨について検証することにより、今後の受診勧奨方法を検討していく。

2. 対象者

歯周病と関連が深い糖尿病のハイリスク者を対象とする。

下記①～③のすべての条件に該当する市民

- ① 令和7年度 神戸市国保加入者
- ② 令和7年度 50歳・60歳歯周病検診対象者（既に受診した者は除く）
- ③ 令和6年度 特定健診の結果「糖尿病 HbA1c \geq 5.6%」

	男	女	計
50歳	150人	164人	314人
60歳	255人	406人	661人
計	405人	570人	975人

3. スケジュール

- ・令和7年10月31日（金）に対象者へ勧奨ハガキを発送
- ・市内の実施医療機関（R7.4.現在 588箇所）にて歯周病検診を受診
- ・受診期限は年度内（通常の歯周病検診と同様）
- ・実施医療機関から送付される歯科健診票（勧奨ハガキ添付）により受診状況を把握
- ・ハガキを持参して受診した人数によって効果検証を実施
- ・3月中旬に報告書をNTTデータ経営研究所から厚生労働省へ提出予定

4. 実績

合計18人（令和8年1月集計まで）

内訳 50歳3人（男性1人、女性2人）、60歳15人（男性6人、女性9人）

※ 実施医療機関から神戸市歯科医師会を經由して実施報告書が届くまで2か月程度を要する

受診勧奨ハガキ(圧着ハガキ)

【外面】

**まだ、痛いときだけ
歯科医院へかかって
いますか？**

歯周病は自覚症状なく
静かに進行します
早く気づくには
検診しかありません



**あなたが無料でこの検診を
受けることができるのは
今回限りです**

5月にお届けした無料クーポンにて
すでに歯周病検診(50/60歳)を受けられた方に
このハガキが届いた場合は 行き違いです
ご容赦ください

詳しくは内面をご覧ください

郵便はがき

料金別納
郵便



神戸市保健所

このハガキは R7年度の
神戸市歯周病検診
無料クーポンです



【問合せ先】 神戸市けんしん案内センター
電話：078-262-1163 (健診の予約先ではありません)
受付時間 8:40～17:00 (土・日・祝を除く)

発行：神戸市保健所 口腔保健支援センター
〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1

【内面】

歯周病検診を受けるには

1 歯科医院を決める



左のQRコードを読み込み
神戸市HPの実施医療機関名簿から
歯科医院を選び 電話番号を確認します

2 歯科医院へ電話で予約する



「神戸市の歯周病検診の
予約をお願いします」

電話で

3 歯科医院に行く



持ち物

- ①このはがき (無料クーポン)
- ②住所・氏名・生年月日がわかる本人
確認書類 (マイナンバーカード・
運転免許証など)
- ③お使いの歯みがき用具

有効期限：令和8年3月31日
年明けは予約が集中し利用できない場合があります
できるだけ年内に受けましょう

歯の健康は体の健康につながる

R6年度の神戸市国保特定健診の結果にて
糖尿病に関する検査数値 (HbA1c) が高い方に
このハガキを送付しています

歯周病の治療を行うと3-4カ月で
HbA1cが改善します！



■ 歯周病治療前 ■ 歯周病治療後

「糖尿病診療ガイドライン2024」では
糖尿病患者に歯周病治療を推奨しています

実施医療機関 (歯科医院) の方へ
検診実施後は このクーポン券を健診票に
ホッチキスで止めて 神戸市歯科医師会
(TEL 078-391-8020) まで提出ください